

様式第 21 (都市再生特別措置法施行規則第 55 条の 2 関係)

誘導施設の休廃止届出書

届出日を記入
(工事着工の 30 日前まで)

令和〇 年 〇月 〇日

大泉町長 〇〇 〇〇 様

届出者 住所 〇〇町〇〇〇 〇〇-〇〇

氏名 株式会社〇〇 代表取締役 〇〇〇〇

都市再生特別措置法第 108 条の 2 第 1 項の規定に基づき、誘導施設の(休止・**廃止**)について、
下記により届け出ます。

記

休止または廃止のどちらかに
〇をつける

- 1 休止(廃止)しようとする誘導施設の名称、用途及び所在地

名称: 〇〇〇〇

用途: ショッピングセンター

所在地: 大泉町〇〇〇 〇〇-〇〇

誘導施設であることが
わかるように記載

- 2 休止(廃止)しようとする年月日: 令和〇 年 〇月 〇日

- 3 休止しようとする場合にあつては、その期間

- 4 休止(廃止)に伴う措置

(1) 休止(廃止)後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がある場合、予定される当該
建築物の用途

(2) 休止(廃止)後に誘導施設を有する建築物を使用する予定がない場合、当該建築物の存
置に関する事項

例) ・除却予定期間: 令和〇年〇月〇日~令和〇年〇月〇日

・使用予定は未定。使用予定が決まるまでは、適切な管理のもと残置する。

注 1 届出者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

2 届出者の氏名(法人にあつてはその代表者の氏名)の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができる。

3 4 (2) 欄には、当該建築物を存置する予定がある場合は存置のために必要な管理その他の事項について、当該建築物を存置する予定がない場合は当該建築物の除却の予定時期その他の事項について記入すること。